

行動日誌 (2016.1.1~3.31)

★印は議会活動
○印はその他

1月

- 1日 館山寺ビジターセンター
- 3日 寺野ひよどり
- 4日 浜松青年会議所 賀詞交換会
- 5日 浜松基地賀詞交換会
- 7日 平和新年会実行委員会
- 9日 消防出初式、不登校相談会(磐田)
- 11日 里親会餅つき、チャレンジメーカー講座
女性議員を増やす会 なないろの風 新年会(掛川)
- 12日 ふくしあ(掛川)視察、遠州縞プロジェクト
- ★13日 議会改革検討委員会視察(さいたま市)
- 14日 まちなか新年会
- 16日 ビブリアバトル
- 17日 安全安心なインターネット利用を考えるフォーラム
- ★18日 建設消防委員会
- ★20日 行財政改革・大都市制度調査特別委員会視察(静岡市)
- ★21日 行財政改革・大都市制度調査特別委員会視察(新潟市)
- ★22日 行財政改革・大都市制度調査特別委員会協議会
- 23日 ひかりライオンズ 夢コンサート
- 24日 学童保育研究集会
- 25日 女性管理職と浜松女性議員の会との懇談会
- 26日 地域団体商標についての勉強会
- 28日 浜松の福祉を考える会
- 30日 チェンジメーカー講座発表会
- 31日 あたり前の平和を守りたい 前松阪市長山中光茂さん講演会

3月

- 5日 予算を読む会
- 6日 浜松市視覚障害者福祉協会総会、浜松美術協会総会
- ★7日 議会運営委員会、政務活動研究会
- ★8日 全員協議会、本会議(代表質問、一般質問)
- ★9日 本会議(一般質問)
- ★10日 本会議(一般質問)
- ★11日 建設消防委員会
- 12日 中野晃一さん講演会&シンポジウム実行委員会(静岡)
- 13日 ふじのくにシャツファッションショー
- ★14日 建設消防委員会
- 15日 遠州縞プロジェクト
- 17日 社会福祉法人復泉会評議委員会
- 18日 21世紀倶楽部セミナー
- ★23日 議会運営委員会、行財政改革・大都市調査特別委員会
- ★24日 全員協議会、本会議(最終日)
- 25日 コンパクトシティシンポジウム
- 26日 映画【大地を受け継ぐ】
- 28日 おてらおやつくらぶ視察(名古屋)
みんなのはままつ
コレクション実行委員会
- 29日 同友会経済サミット
- 31日 障害福祉の予算を読む会



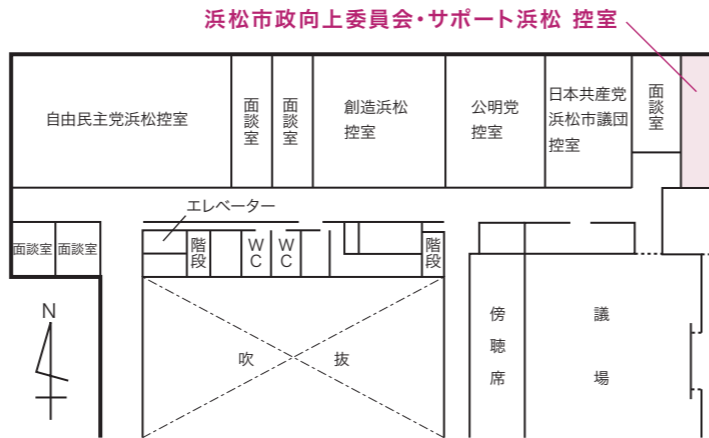
おてらおやつくらぶ視察の様子

2月

- 1日 浜名湖観光圏シンポジウム
- 3日 政経フォーラム新年会
- 4日 みんなの地球プロジェクト
- 8日 遠州縞プロジェクト
- ★9日 建設消防委員会
- ★12日 議会運営委員会、議会改革検討会議、全員協議会、政務活動研究会
- 14日 グローバルフェア、絆コンサート
- ★15日 三遠南信サミット(豊橋)
- ★19日 本会議、行財政改革・大都市制度調査特別委員会
- 20日 中野晃一さん講演会実行委員会(静岡)、弁政連懇親会
- ★22日 建設消防委員会(平成27年度補正予算)
- ★25日 議会運営委員会
- ★26日 全員協議会、本会議(施政方針)
- 28日 この指とまれ! 子どもの貧困、居場所を考える
- 29日 障害福祉の予算を読む会

浜松市政向上委員会 控室 (浜松市役所7階北)

お気軽に
遊びに
きてね!



TEL/053-457-2479

浜松 Happy 化計画 レポート Part2 Happy plan for hamamatsu



子供の
貧困
特集

子ども 6人に1人が 貧困状態



みなさん、こんにちは。
 裕福だと思われる今の日本、その日本の子どもの6人に1人が貧困状態であるということをご存知でしょうか? 「日本にそんな問題あるの?」と思われるかもしれません。
 住む家がない、ご飯をまったく食べられない、服がボロボロといった状態におかれている子どもは、親の育児放棄と思われるかもしれませんが、日本では決して多くはありません。しかし、病気をしても病院に行けず保健室の手当てで我慢する、給食費や就学旅行代を払えないなどの子どもが増えてきています。また日本では、小中学校の授業料と教科書代は無償ですが、子どもが学校へ行くお金はほとんど親が負担しています。給食費、制服、体操服、部活動のお金、学用品など。そして、塾代も。高校はさらにお金がかかりま

特に、母子家庭の81%、父子家庭の91%が就労しているにもかかわらず、ひとり親家庭の貧困率は54.6%と大変高い状況となっています。また、3世帯同居だからといって、貧困はないとは限りません。出産の高齢化で、介護と育児が同時にきたり、離婚した子どもが戻ってきているケースもあります。つまり、親の経済状況によって、子どもの生活が大きく左右されていて、子どもの貧困率は年々増えている状況です。
 「浜松市政向上委員会」では、平成27年度は子どもの貧困についての調査研究と、行政、専門家、市民のネットワークづくりに力を入れてきました。平成28年度も引き続き、調査研究すると同時に、具体的な政策提案をしていきたいと考えています。

浜松市政向上委員会 代表 鈴木 恵

現在調査中 ●入札制度について ●公園と市民参加について ●地域での福祉連携について ●地域の経済力のチェック など

編集・発行 浜松市政向上委員会
 TEL/053-457-2479
 浜松市中区元城町 103-2
 浜松市役所 7階

連絡先 TEL/053-431-1511
 浜松市東区半田山 2-5-10
 FAX/053-544-5451
 MAIL/megu@megumi-happy.net
 HP/www.megumi-happy.net

子どもが、生まれた育った環境に左右されない社会づくりを！

貧困は、いじめ、不健康、教育や体験機会の不足、ケアの欠如、学力の低さ、親との時間の欠如、友人関係の乏しさ（孤立）、自己肯定感の低さ、親の精神疾患、親の孤立、家庭での勉強環境がない、家庭内暴

力、家族のケア、不十分な食事、家計の苦しさ・不安定さ、劣悪な住居など複合的に影響します。

浜松市でも子どもの貧困への取り組みが始まっています。

— 主な市の支援 —

●ひとり親世帯への市独自加算

2人目月額5000円加算、3人目以降1人につき月額7000円加算。

●学習支援

生活保護世帯（中区）、ひとり親世帯の子どもたちの学習支援（中区、東区）を始めている。また民間でも、いくつかの団体が学習支援をしている。



●スクールソーシャルワーカー（SSW）派遣

教育委員会事業。学校の中に入り、気になる子どもや家庭の支援についてその家庭の背景をしっかりと把握し、子どもの行動の背景をとらえたうえで、学校としてできる支援を考え実践し、学校で無理なことは関係機関とつながる形で支援していく。（平成28年度、浜松市は10人配置）

浜松の子どもの 小学校 **5.85% (2579人)**
就学援助率
(平成26年度) 中学校 **7.68% (1608人)**

全国平均15.64%より大幅に下回っているが、学区によっては20%を超えているところもあり地域差がある。

※就学援助とは経済的に困っている家庭に、学用品費や給食費などの一部を援助する制度。

ネットワークづくり！2月28日

「この指とま〜れ！子どもの貧困・居場所を考える」

子どもの貧困・居場所を考える会に予想を超える40名の方の参加がありました。行政、社協などの関係機関、教育関係者、NPO、個人という多様な参加者があり、子どもの生活に関心のある方が浜松に多いことに、心強く思いました。今後、浜松でのネットワークづくり、支援体制の応援をしていきたいと思います。

当日は、静岡、富士などで生活困窮者支援をしているPOPOLOの鈴木和樹さんから、静岡の貧困状況、貧困の考え方、子ども食堂などの全国の動き、「フードバンクふじ」の活動などについてお話をいただきました。

【話の要約】浜松の生活困窮世帯の相談件数は、政令指定都市中最下位。（平成27年12月）それは、決して困っている人が少ないのではなく、「相談窓口を

知られていない」「困っていることを言いにくい」と、機能していないのではないかと。

「2つのえん」が大事で、お金のえん、人間関係のえん、どちらが欠けても貧困の潜在者となるってことを踏まえて動いていくことが大事。

食の支援は大事。「子ども食堂」は全国的にできているが、事前に、どういう方法でやっていくかを検討していくこと。貧困家庭を指定するのは難しいので、チケット制として、チケットを企業や寄付などで買ってもらう、必要な子どもに無料で渡す方法もあると。食堂は、子どもの状況を見つける場所になる、学習支援と一緒にだと有効だ。

子どもの貧困や居場所づくりに興味ある方、ご連絡下さい。一緒に考え、活動していきませんか？

子ども食堂

経済的貧困や親の育児放棄など、さまざまな事情で十分な食事を取れない子どもたちのための「子ども食堂」が全国で広がっている。地域に子ども食堂のようなあたたかい場所があるといったことが、少しずつ貧困の連鎖の鎖を断ち切っていくことができるだろう。※浜松でも6月から子ども食堂を始める動きがある。



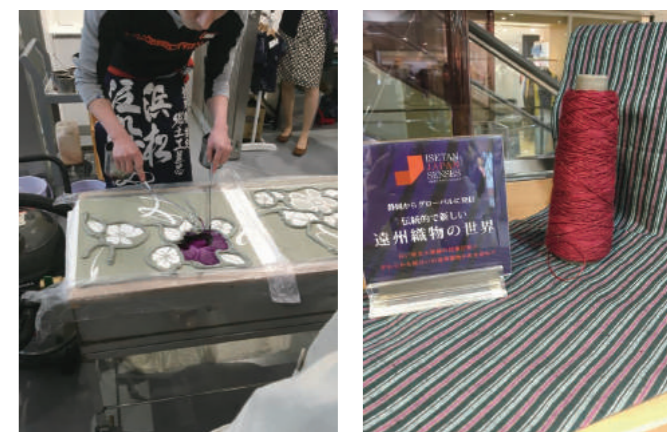
やっぱり浜松っていいね。

繊維と浜松

朝ドラ「とと姉ちゃん」の放映にあわせて、遠州綿紬、注染染め、遠州織物など、浜松の繊維が勢ぞろいします。

5月14日(土)、15日(日) 10:00~

モール街のAny(エニィ)にて、「みんなの浜松コレクション」開催。浜松市主催。参加団体(遠州綿プロジェクト、はままつシャツ部、いとまちプロジェクト)



点字と浜松

日本の点字を発明した人は、浜松市出身の石川倉次さん(明治23年)また大正15年9月の浜松市議会議員選挙で、世界で初めて点字による投票が行われた。

名刺に点字を打つことができますよ。



「新野球場構想」市民の理解得られているか？

平成28年度予算は、篠原地区に計画されている新野球場についての事業費を減額修正し、可決されました。

「浜松市政向上委員会」は、立地や完成時期に疑問があること、市民意識の醸成、特に野球関係者(野球ファン含む)の議論ができていないことなどから、減額修正案に賛成しました。

委員会あった日の朝に届いた、市民団体の方が2日間で集めた野球関係者のアンケートでは、「野球場として適していないのではないか」との指摘がありました。さらに140名もの地権者がいる中で、2020年のオリンピック・パラリンピックに間に合わせて、用地測量、用地買収ができるかどうか、不明です。

委員会での質疑を通じて、公園の全体像が見えませんでした。野球場として適しているのかどうか、今の浜松球場のありかたや防災機能のあり方が不明であること、そして野球関係者を含む市民のコンセンサスがとれていないことから、判断をしました。修正案を提出した自民党浜松には、これで野球場をつくらないということではないこと、篠原も含めてじっくり検討していくことを確認した上で、修正案に賛成をしました。

大型公共施設を計画するにあたっては、多方面の課題があるだけに、今後はもっともっと丁寧な議論が必要であり、そうした仕組みづくりもしていく必要があります。



- 地方からの発信で、法律より前に条例ができました！ **浜松市手話言語の推進に関する条例**
- 議会からの提案でできました！ **浜松市民俗芸能の継承及び振興に関する条例**

数字は語る！

50万人



現在の出生率や移動率が続くと仮定すると、現在の浜松市の人口79万人が2060年には50万人台に減少してしまうと予想されている。市では出生率アップと20-30歳代の東京圏との社会移動の均衡を図るという「やらまいか人口ビジョン」を公表。

4.4人



浜松は公共交通利用率が100人中4.4人で、政令指定都市中最下位。高齢化が進んでいくなかで、どうやって地域交通の利用を増やしていくか、市民全体で考えていく必要あり。